

環境 KANKYO NIKKO

にっこう

No.37

2018/7

発行 日光市役所産業環境部環境課
〒321-1292
今市本町1番地(本庁第4庁舎1階)
TEL 21-5152 FAX 21-5128
Eメール kankyou@city.nikko.lg.jp



奥日光清流清湖フォトコンテスト 2017 副会長賞

「思い出す景色」鈴木英之氏(群馬県大田市)

ごみ排出量

単位:t

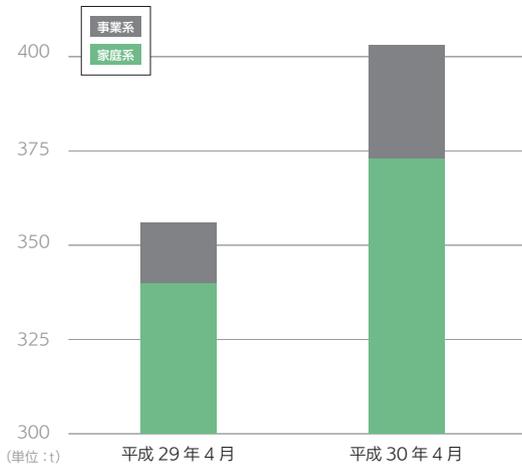
	H29.4	H30.4
燃えるごみ	2,407	2,156
燃えないごみ	123	99
資源物	356	403
粗大ごみ	21	24
合計	2,907	2,682

ごみの減量・資源化を目的に、4月から家庭ごみの有料化がはじまりました。今月号では、平成30年4月と平成29年4月のごみ排出量を比較して、ごみ排出量の推移をお知らせします。

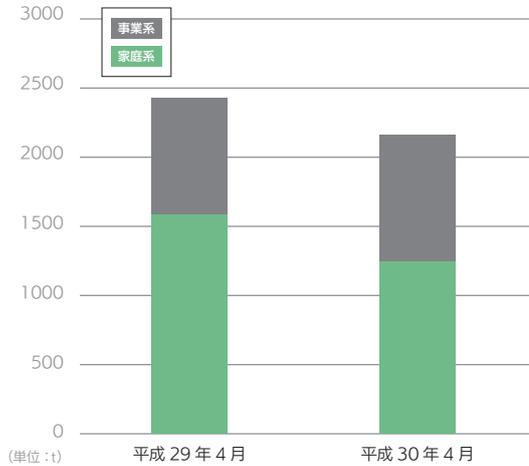


家庭ごみ有料化制度はじまりました!

資源物の排出量推移



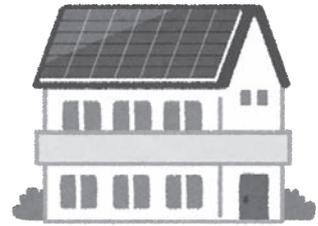
燃えるごみの排出量推移



平成29年4月と平成30年4月のごみ排出量を比較すると、約225t、ごみの量が減少しています。有料化の対象となった燃えるごみは、昨年4月と比較すると約251t減少しています。資源物は、昨年4月と比較すると47t増加しています。これは、家庭ごみ有料化や事業系ごみ処理手数料の改定により、家庭や事業所において、ごみの減量や資源の分別などの意識が高まったことによるものだと考えられます。市では、今後ともごみ有料化による効果やごみの減量・資源化についての様々な情報提供を行ってまいりますので、ごみの減量・資源化に引き続きご協力をお願いいたします。

「住宅用太陽光発電システム設置費補助金」 終了のお知らせ

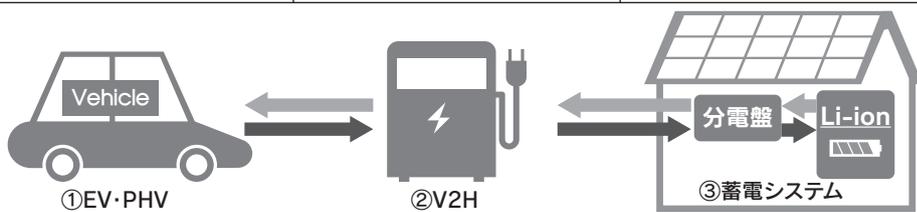
市では、平成18年度から、自然エネルギーの普及促進を図ることを目的として、住宅用太陽光発電システム設置費用への補助を行ってきました。
しかし、太陽光発電システム設置費用の下落が確認でき、固定価格買取制度によって売電収入も得られることから、平成31年3月末をもって終了することとなりました。
今年度は60件程度の補助金交付を見込んでいます。**対象となる方はお早めに申請頂きますようお願いいたします。**なお、必要書類が全て揃わないと申請を受理できませんので、ご了承ください。



「次世代自動車・住宅用蓄電システム補助金」のご案内

市では、平成29年度から、地球温暖化の防止及び災害に強いまちづくりの推進を図ることを目的に電気自動車等・V2H・住宅用蓄電システムへの補助を行っています。

	①電気自動車等	②電気自動車等充給電システム(V2H)	③住宅用蓄電システム
対象設備	電気自動車(EV)またはプラグインハイブリッド自動車(PHV)	住宅と電気自動車等を接続することにより、電気の融通が可能となるシステム	住宅用リチウムイオン蓄電池
金額補助	各10万円		1kWhあたり2万円(上限10万円)
申請方法	申請書類を購入・設置された日から90日以内または申請年度の末日のいずれか早い日までに、持参または郵送により環境課まで提出して下さい。(事後申請)		



電気自動車(EV)のメリットは？

- 走行時に有害物質の排出がないので、環境に優しいです。
- モーターを使用するので、加速がスムーズです。

プラグインハイブリッド自動車(PHV)のメリットは？

- 走行時に有害物質の排出が少ないので、環境に優しいです。
- ガソリン車に比べ、低燃費です。
- 外部の電源から充電でき、ガソリンの利用もできます。

電気自動車等充給電システム(V2H)のメリットは？

- 電気自動車等の蓄電池の電気を、家庭内に供給できます。
- 停電した場合でも、電気を家庭内で使用できるようになります。

住宅用蓄電システムのメリットは？

- 太陽光発電で発電した電気を使いきれない時、蓄電池に貯めておき、停電時など必要な時にその電気を利用できます。
- 太陽光発電と連携して蓄電池に貯めた電気を、みんなが一斉に電力を使う時間帯に利用すれば、電力の消費を抑えることができます。

📌 災害に備えるためにも、ぜひご検討ください。

詳細については、
市ホームページを
ご確認ください。

日光市 非常時対応型

検索



うちエコ にっこう夏の コンテスト

市では、「うちエコ」コンテストを実施して、家庭での節電対策を応援しています。

- 取組期間 **7月1日(日)～9月30日(日)**
- 内 容 ご家庭で節電にチャレンジし、電気使用量の削減率などでエコ度を競います。
楽しく、我慢せず、無理のない範囲で節電に取り組んでください。
- 応募資格 **日光市民**（家族・世帯単位）。ただし、①平成29年6月以降に市の住宅用太陽光発電システム設置費補助金を受けた家族、②平成29年6月以降に市の住宅用蓄電システムの補助金を受けた家族、③昨年と比較して家族一日あたりの8月分の電気使用量が増加した家族は対象外。
- 各賞と賞品 削減部門（昨年と比較した、家族一日あたりの電気使用量の減少率）
エコライフ部門（一人一日あたりの電気使用量）
いずれの賞も上位の方に**日光市内の地場産品等**を贈呈します。
- 応募方法 応募用紙に**平成30年8月分の「電気ご使用量のお知らせ」の写し**（Web検針票は今年と前年の8月分の検針票の2枚）を貼付し、**家族の人数、代表者氏名、連絡先**を明記して環境課への持参または郵送でご応募ください。
- 応募締切 **平成30年10月15日(月)【当日消印有効】**

応募用紙

ここに平成30年8月分の電力会社の「電気ご使用量のお知らせ（検針票）」の写しを貼付してください。
のりしろ 「Web検針票」は平成30年8月分と平成29年8月分の2枚を貼付してください。 のりしろ

毎度ご利用いただきありがとうございます

電気ご使用量のお知らせ

ご使用場所 **平成30年8月分であることを確認して下さい。**

検針月日	8月2日(31日曜)	天引き額	30A
ご使用量	310kWh	当月指示数	0310
請求予定金額	6,653円	前月指示数	0000
(うち消費税等相当額)	316円	計器乗率(倍)	310
基本料金	819円00銭	取替前計量値	777
電1 1段料金	2,144円40銭	計器番号(下3桁)	
電2 2段料金	4,114円80銭		
電3 3段料金	241円30銭		
燃料費調整	-613円80銭		
その他	0円		
合計	-52円00銭		

ご参考までに昨年8月分は31日曜のご使用で314kWhです。
 天引き額追加金額(10kWhあたり) 0円
 燃料費調整のお知らせ(1kWhあたり)

8月(当月)分	-1円98銭
9月(翌月)分	XX円XX銭
翌月分は当月分比	XX円XX銭

今月分 振替予定日 8月12日
 次回検針予定日 9月2日

地区番号 01 お客さま番号 00000-00000-1-00
 検針員 分電 でんこ

電気料金等振収証(口座振替専用)

30年7月分 ご使用期間 6月2日～7月1日

【注意事項】

- ・応募に係る個人情報、応募者へのコンテストに関する事項の通知及び応募事例に関する問い合わせに限り使用し、他の目的で使用することはありません。
- ・家族の人数が大幅に減ったなど、電気使用量の削減の大部分が省エネ以外の要因によると判断される場合には、評価の対象外となる場合があります。
- ・応募内容は公表を前提として取り扱います。
- ・応募された資料（応募用紙や検針票等）は返却しません。
- ・応募内容の発表に係る著作権は、全て日光市に帰属するものとします。
- ・応募にあたり、虚偽の記載などがあった場合は失格となります。

お問い合わせは、下記の電話番号まで
 ～おかけ間違いにお気をつけください～

お問い合わせ先/カスタマーセンター
 おしらせ部 受付時間
 XXXX-XXXX-XXXX
 XXXX-XXXX-XXXX
 XXXX-XXXX-XXXX

～CO2に関する情報は裏面をご覧ください～

昨年と同じ月の使用量が記載されています。

PM2.5 にご注意ください。

PM2.5 とは

PM2.5とは、自動車や工場の排ガスに含まれ、吸い込むとぜんそくや肺がん、呼吸器への影響に加え、循環器系への影響が懸念される小さな粒子です。

栃木県では、PM2.5 を 24 時間連続で測定しており、「とちぎの青空」にてリアルタイムに公表しています。

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d03/eco/kankyuu/hozen/aozora.html>

日光市内では、今市小学校で測定しています。

● 県から注意喚起があった時には ●

不要不急の外出を控えましょう。

屋外での長時間の激しい運動を控えましょう。
屋内においても換気や窓の開閉を必要最低限にしましょう。

呼吸器系等の疾患のある方、子供、高齢者等はより慎重に行動しましょう。

4月1日から9月30日までの183日間は、光化学スモッグ対策期間です。

光化学スモッグは、気温が高く、風の弱い夏の日中に発生しやすい大気汚染の一種です。

おもな症状は、目やのどの痛み、皮膚炎ですが、重症となると頭痛、発熱、呼吸困難となってしまう場合もあります。

注意報等が発令されたら

- 屋外での活動は避け、目やのどの刺激を感じたらすぐに洗眼・うがいをして安静にしましょう。
- 症状が重い場合は、医師の診察を受けてください。
- 被害を受けた方はご連絡ください。

奥日光清流清湖フォトコンテスト2018

奥日光清流清湖保全協議会では、奥日光の豊かで良好な水環境について関心と理解を深めていただくため、今年度も奥日光清流清湖フォトコンテストを実施します。

作品テーマ ～奥日光～ 山と水の織りなす景色

募集期間 平成30年11月30日（金）まで（必着）

（平成29年12月1日～平成30年11月30日までに本人が撮影した作品で、未発表または発表予定のないものに限りま。詳しくは、下記ホームページまで。）

応募作品の規格

- ・ カラープリントでサイズはL版（89mm×127mm）からワイド4切（254mm×365mm）
- ・ 組写真、合成写真、画像加工は不可（トリミング、明暗の補正は可）
- ・ 一人につき3作品まで応募可能（受賞は一人1作品）

各賞 会長賞、副会長賞、栃木県知事特別賞、日光市長特別賞、伊藤園特別賞、協賛団体各賞、記念賞、ジュニア奨励賞（中学生以下）

表彰式 平成31年2月中旬（発表は平成31年1月中旬予定）

○奥日光清流清湖フォトコンテストについて、日光市公式ホームページでも内容をご確認いただけます。

<http://www.city.nikko.lg.jp/kankyuu/gyousei/shisei/kankyuu/seiryuuseiko.html>

